

# 記 入 例

※電柱、電線、地下管路及び跨道橋並びにこれらと一体となって機能する占用物件の場合、提出が必要です。

(別紙様式)

令和〇年〇月〇日

小千谷市長 様

〒 △△△一△△△△  
住 所 小千谷市城内〇丁目〇番〇号  
氏 名 小千谷 太郎

担当者  
電 話 〇258-〇〇-〇〇〇〇

## 占用物件の安全性について

占用物件の安全性について、下記のとおり確認したので報告します。

記

占用物件の名称	路線名・位置 及び数量等	占用物件の安全性	備考
〇〇〇〇	△△△△線 □□市□□町 〇〇個	〇年～〇年に実施した点検 において、道路の構造又は交 通に支障を及ぼすおそれが ないことを確認した。	
△△△△	△△△△線 □□市□□町 〇〇個	露出部は目視、埋設部は路面 の沈下等はないことから安 全性を確認した。	地下埋設管路等 の場合

### 【留意点】

- 1 許可の中に複数の占用物件があり、それぞれの点検時期が異なる場合は、報告を分  
割しても差し支えない。
- 2 延長が長い占用物件（線、管類）等については、〇〇～〇〇地内と記載すること。
- 3 可能な限り、占用物件の位置及び数量又は延長を記載すること。
- 4 点検写真等の添付は不要だが、どのように点検したかを記載すること。  
(目視、自事業所で定期的に行っている点検、機材等を使用した点検等)